

科目名		授業形態	担当教員名	
外科学		講義	保島 匡和・北野 育郎	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（1 単位）		15 回	3 年次	前期
授業の目的・概要				
一般外科学に対する基礎医学および術前術後の管理や合併症について講義する。特に第6回から15回にかけては、外科感染症・急性腹症・腫瘍・術前術後管理と術後合併症をとりあげ、その分野における外科的治療の実際について講義を行う。				
授業の到達目標				
一般外科学に対する基礎医学から術前術後の管理など、臨床工学技士として知っておくべき知識や技術を修得する。				
授業計画				
回	内容			
1	外科侵襲の病態生理(北野)			
2	ショック(北野)			
3	無菌法(滅菌法および消毒法)(北野)			
4	内視鏡外科、出血、止血、輸血(北野)			
5	損傷、外傷外科(北野)			
6	外科的感染症(保島)			
7	外科的感染症(保島)			
8	急性腹症(保島)			
9	急性腹症(保島)			
10	腫瘍(保島)			
11	腫瘍(保島)			
12	腫瘍(保島)			
13	術前術後管理と術後合併症(保島)			
14	術前術後管理と術後合併症(保島)			
15	術前術後管理と術後合併症(保島)			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	95%	北野は定期試験100%、保島は定期試験90%		
レポート				
小テスト				
平常点	5%	保島は10%を授業態度と発表内容に充てる。		
その他				
自由記載	北野と保島で合計60%以上あれば合格とする。			
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
標準外科学	畠山 勝義		医学書院	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
備考				